

CT-101

Community Channel Transmitter
デジタル自主放送 自動送出装置

APC
(スケジューラ)

EPG生成装置

ビデオ
レクター

多重化
(リマックス)
装置

OFDM 変調器
(地デジ送出器)

5つの機能を1つの装置で実現！



デジタル自主放送自動送出装置 CT-101 は、ハイビジョン対応の自動送出装置です。スケジューラ（APC）機能、多重化機能、OFDM変調機能を備えているため、多様な番組編成を行い、地上デジタル放送の送出を低価格で簡単に行うことができます。また、MPEG2-TSデータをそのまま送出できるので、作業時間を大幅に節約することができます。

◆ ビデオセレクター・スケジューラ機能を搭載

外部入力した番組、映像ソースと切替えて放送を行うことができます。編成用のスケジューラソフトウェアは製品に含まれています。 EPG（電子番組表）はスケジューリングと同時に生成することができます。（オプション）

◆ 多重化(リマックス)機能を内蔵

多重化機能を内蔵しているため、複数の自主放送チャンネルを持つことが可能です。

◆ 映像データを MPEG2-TS データのまま切替え

ビデオ編集後、SDIデータではなく、MPEG2-TS データをそのまま切り替え、送出することができますので、高価なMPEG エンコーダが必要ありません。 さらに、テープへの変換や送出に要する作業時間を大幅に節約します。

◆ 監視モニター・メール発報機能を搭載

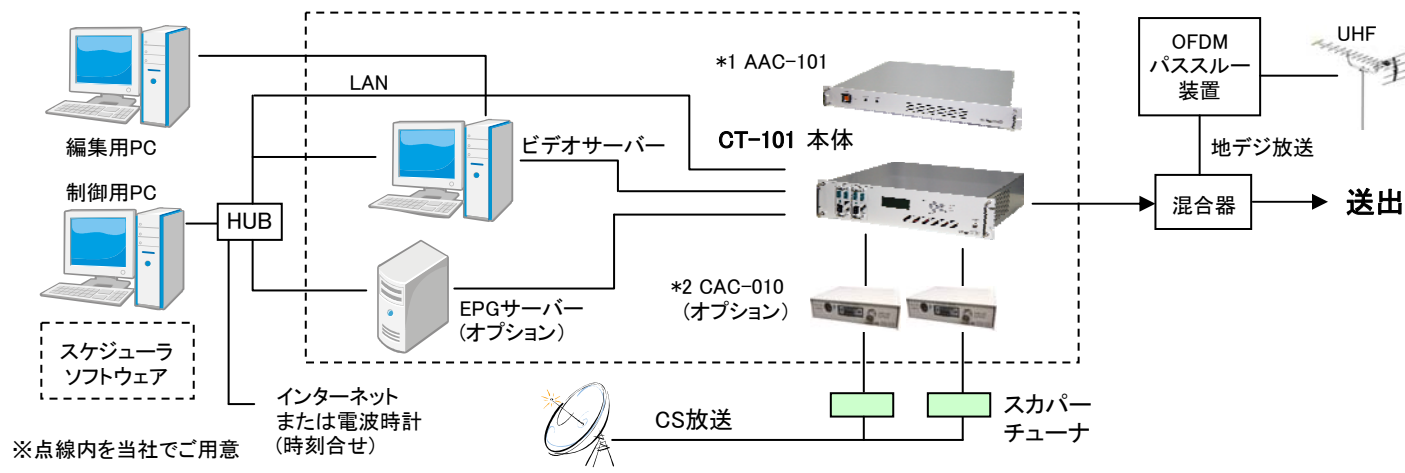
監視モニターソフトウェアを搭載しており、万が一の不具合時に、警報を発します。登録した担当者の携帯メールへ発報することもできます。

◆ コピーガードに対応

ダビング10（テン）、コピーワンスなどのコピーガードの設定を行うことができます。番組からの情報が、装置での設定よりも厳しい場合には、そちらを優先します。

MECC

CT-101 システム図



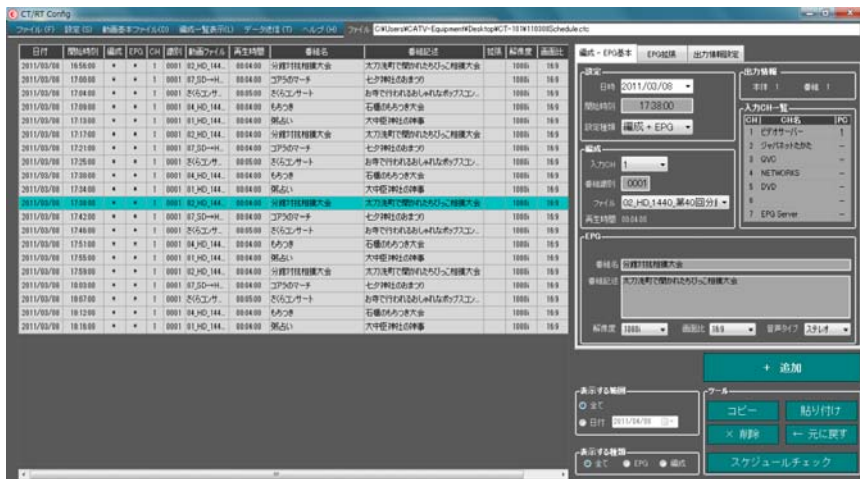
*1 AAC-101 編集ソフトの音声形式 MPEG1などを地デジ放送の音声形式 AACに変換するユニット。JISラック 高さ 49mm
*2 CAC-010 CSデジタル放送の平行信号を、DVB-ASI信号形式に変換するオプションユニット。126 x 96 x 30mm (突起物除く)

一般仕様

入力ポート	ポート数: 7	インターフェース: DVB-ASI
出力ポート	ポート数: 1	インターフェース: OFDM (5.6MHz)
電源電圧 / 消費電力	AC100 V ± 10% (50/60 Hz) / 100W 以下	
温度環境	10°C ~ 40°C	
外形寸法	CT-101 本体 480 (W) × 99 (H) × 400 (D) mm AAC-101 480 (W) × 49 (H) × 370 (D) mm	

*仕様は予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■スケジューラ (APC) ・ EPG生成 画面



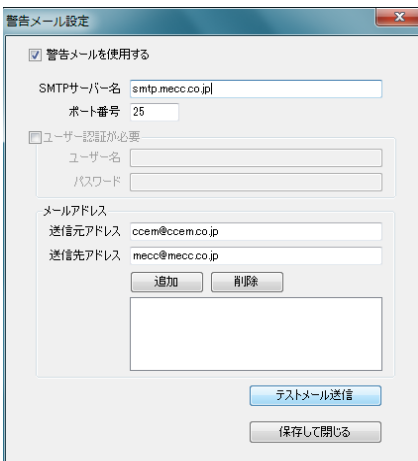
■設定画面



■遠隔監視モニター画面



■メール発報登録画面



開発・製造

株式会社 メック

〒838-0137 福岡県小郡市福童 196番地1

TEL: (0942) 72-7266 FAX: (0942) 73-3545

URL: www.mecc.co.jp

Eメール: askmecc@mecc.co.jp